

広報

みぶ

2014

10

No.665

**みんな全力！みんなで協力
勝利に向かってつきすすめ！**

主な内容

平成25年度決算報告2～7
ファナック株式会社
みぶ羽生田産業団地へ進出決定！.....10

平成25年度決算報告

町では、町民の皆様には町財政の状況を知っていただくために、財政状況を公表しております。今回は、平成25年度の町の歳入（収入）と歳出（支出）の決算についてお知らせします。

◆一般会計の決算の概要◆

平成25年度当初予算編成時における地方財政の状況は、地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入が一定程度増加する一方で、社会保障関係費の自然増や公債費が高い水準で推移することなどにより、厳しい状況が続いている状況でありました。

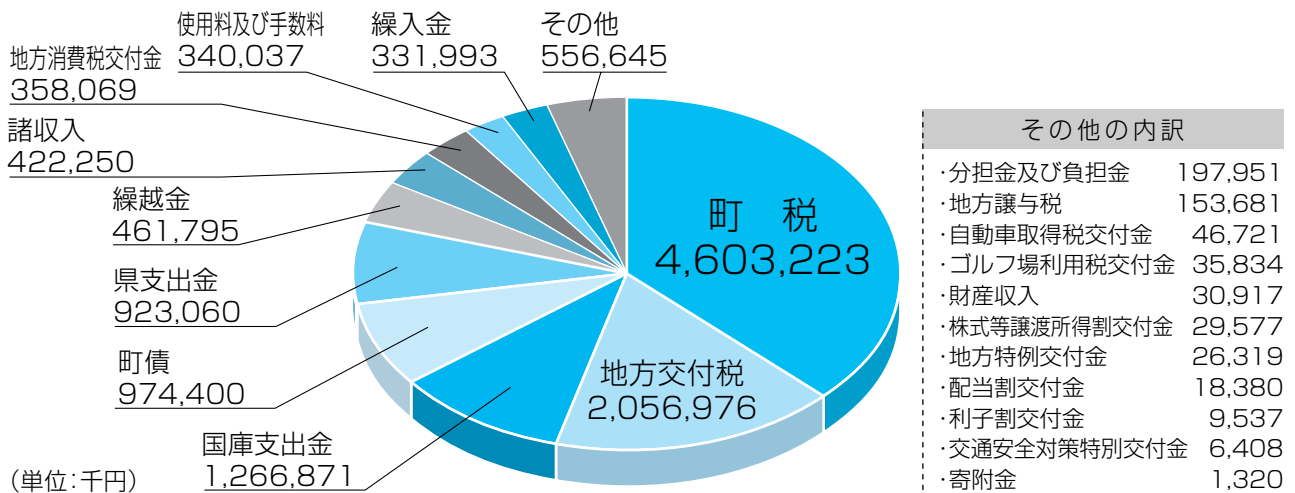
そのような中で編成された平成25年度の一般会計の当初予算は、本町のまちづくりのテーマである「活力と創意が生きる希望に満ちたまち・みぶ」の実現に向けて、知恵と工夫を凝らし、魅力に富んだ予算となるよう努めたところです。平成25年度の当初予算規模は、11,330,000千円で前年度当初予算額11,320,000千円に対し、10,000千円（前年度対比0.1%）の増でした。

また、その後発生した行政需要及び国・県支出金の増減などに対応した補正予算第1号から第4号により、1,400,647千円を増額補正し、平成24年度からの繰越明許費441,556千円を加えた最終予算現額は、13,172,203千円となりました。

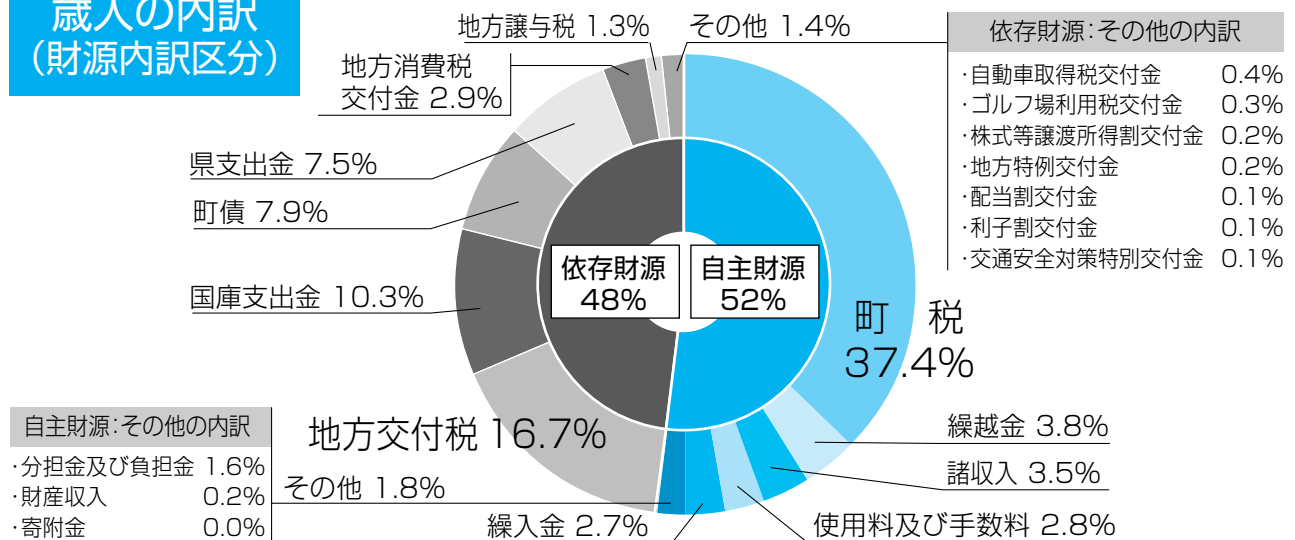
その結果、平成25年度の一般会計決算額は、歳入総額12,295,319千円、歳出総額11,879,935千円となり、前年度に比較して歳入が219,397千円（△1.8%）の減額、歳出が172,985千円（△1.4%）の減額となりました。

歳入の内訳

合計122億9,531万9千円



歳入の内訳 (財源内訳区分)

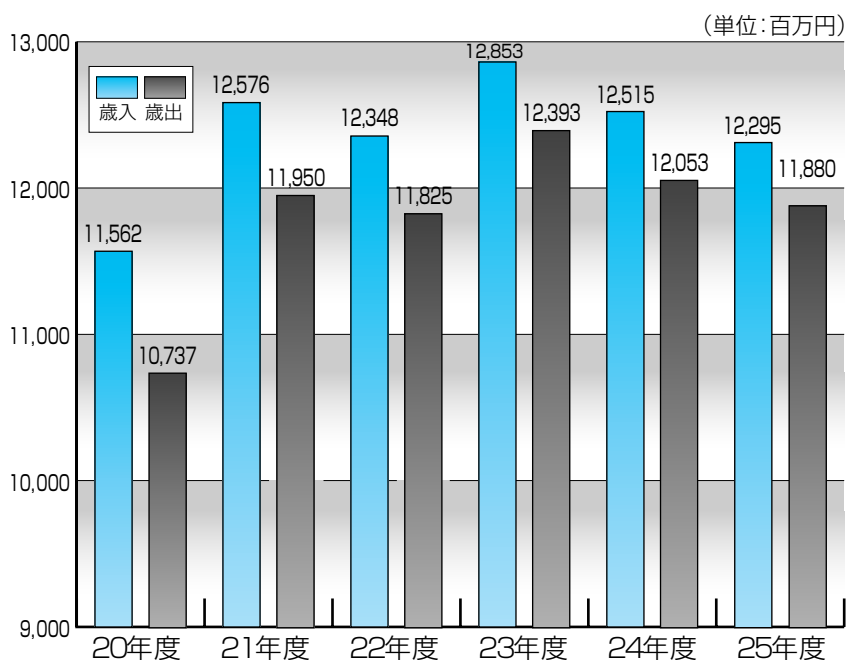


◆ 町民一人(一世帯)当たりの
町税負担額 (単位:円)

税金の 区 分	一人当たり の負担額	一世帯当たり の負担額
町 民 税	55,900	147,833
固定資産税	50,579	133,760
軽自動車税	1,705	4,509
町たばこ税	7,033	18,599
都市計画税	117	310
合 計	115,334	305,011

H26.3.31現在 住基人口: 39,912人
世 帯 数: 15,092世帯

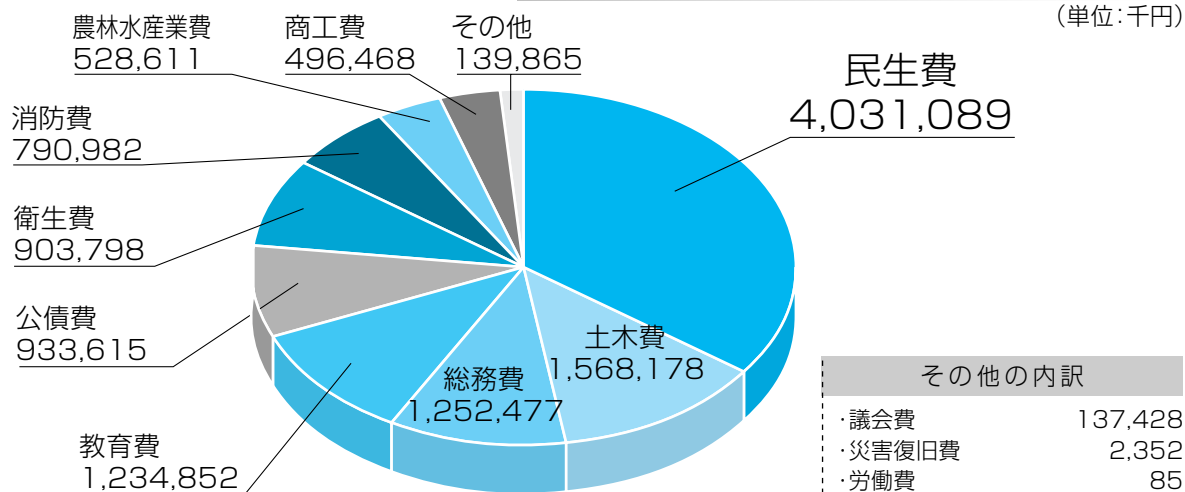
◆ 一般会計決算額の推移 ◆



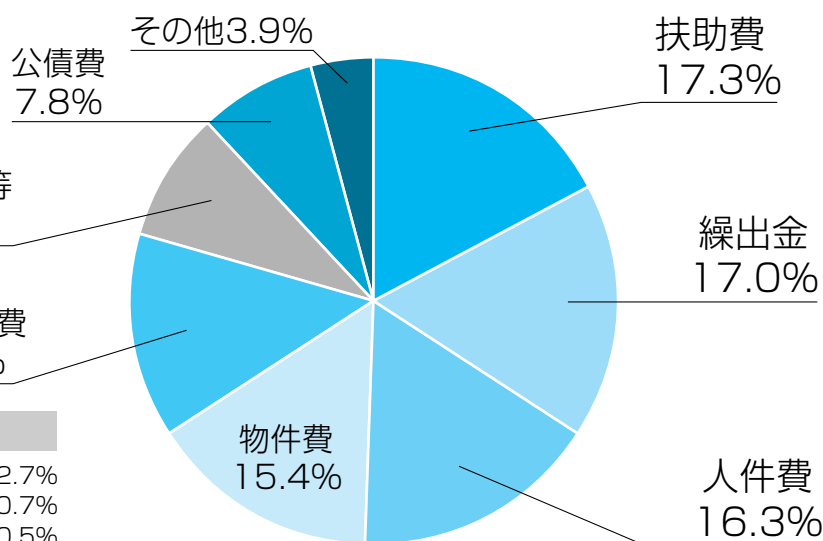
歳出の内訳

合計118億7,993万5千円

(単位:千円)



歳出の内訳
(性質別経費)



その他の内訳

・投資及び出資金・貸付金	2.7%
・維持補修費	0.7%
・積立金	0.5%

◆ 特別会計の決算状況 ◆

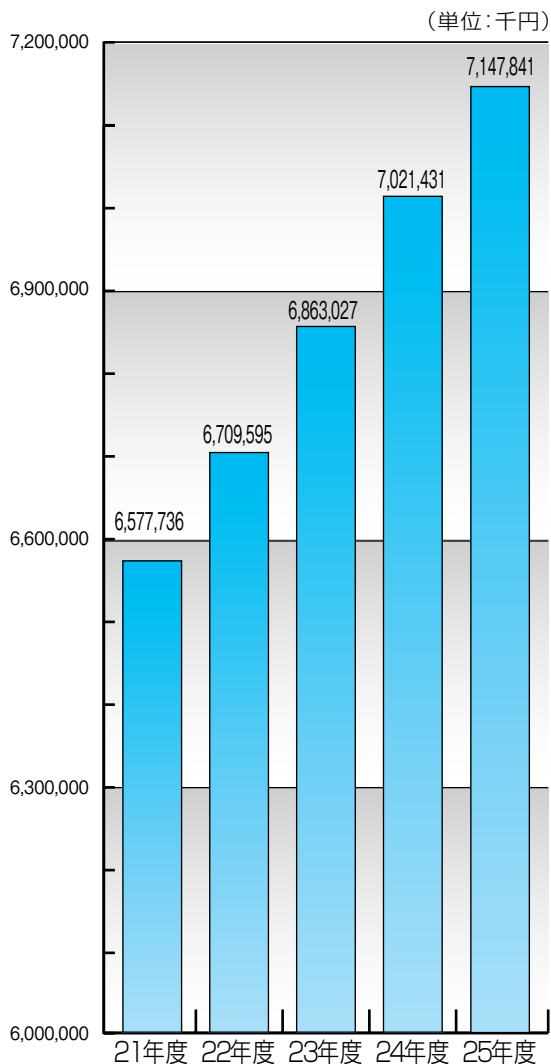
会 計 名	歳 入	歳 出	差 引
国民健康保険特別会計	50億7,084万3千円	48億8,982万8千円	1億8,101万5千円
公共下水道事業特別会計	17億893万1千円	17億77万6千円	815万5千円
奨学資金特別会計	177万7千円	150万円	27万7千円
介護保険事業特別会計	25億5,837万4千円	24億6,337万2千円	9,500万2千円
農業集落排水事業特別会計	7億9,404万7千円	7億7,896万8千円	1,507万9千円
後期高齢者医療特別会計	3億4,482万8千円	3億4,083万7千円	399万1千円

◆ 水道事業会計の決算状況 ◆

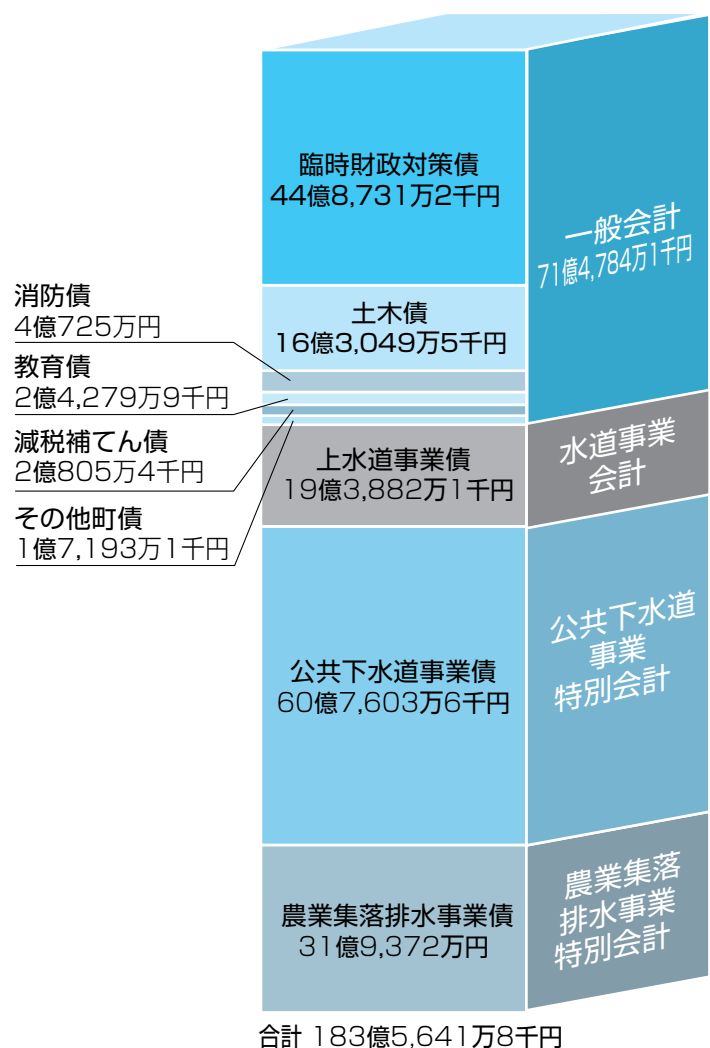
収益的収入	収益的支出	特別損失	純 利 益
5億8,616万6千円	4億6,301万円	83万3千円	1億1,065万6千円
資本的収入	資本的支出	※収支不足額	
1億6,396万7千円	4億6,175万円	2億9,778万3千円	

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、減債積立金の取り崩し額及び損益勘定留保資金等で補てんしました。

◆ 地方債現在高の推移（一般会計） ◆



◆ 地方債現在高 平成25年度末現在) ◆



壬生町の財産 町有財産

町の所有に属するあらゆる財産のことで、土地や建物・有価証券などの公有財産、特定の目的のために積立や運用を行う基金、金銭の給付を目的とする町の権利である債権、町が使用するために保管している備品や消耗品などがあります。

主な財産は次のとおりです。



基金

51億4,636万2千円

町が条例に基づき設置するもので、ある目的のために財産を維持し、資金を積立てるための基金と、定額の資金を運用するための基金の2種類に大別されます。

財政調整基金 12億721万7千円

年度間の財源のバランスをとることを目的とした積立金で、ある年度に税金の収入が大きく減少したり、災害の発生により突発的な支出が生じる場合などに備えて、決算剰余金が生じた年度などに積み立てておく基金です。

減債基金 5億1,605万6千円

町の借金である地方債の返済に充てることを目的とし、地方自治法に基づいて設置されている基金です。この基金により、収入の減少があっても計画的に地方債の返済を行うことができます。

庁舎建設基金 13億1,511万2千円

ある目的のために資金を積立てる基金の一つで、庁舎の建設資金に充てるために設置されています。

土地

1,436,284.49㎡

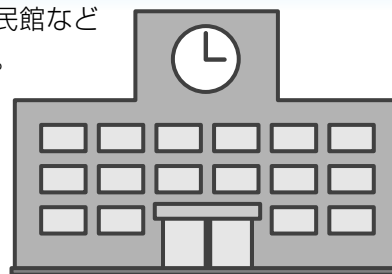
主なものとしては、総合公園、聖地公園、各小中学校の敷地、総合運動場などがあります。



建物

132,186.59㎡

主なものとしては、役場庁舎、清掃センター、おもちゃ博物館、町営住宅、各小中学校の校舎、中央公民館などがあります。



出資による権利

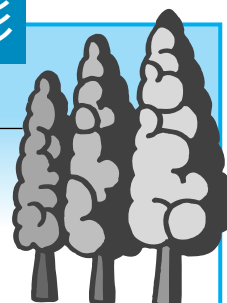
5,227万8千円

公有財産の一つで、公益法人や株式・有限会社等の出資又は出えんに伴う町の権利のことで、財団法人等に対する出えん金も含まれています。

並木杉

1本

特別天然記念物である日光杉並木街道を保護するため、平成10年度よりオーナーになっています。



平成25年度の主な事業実績（一般会計）

●議 会 費

議会だより発行事業 年4回	919千円
議会運営費	5,547千円

●総 務 費

施設振興公社管理事業	68,250千円
デマンドタクシー"みぶまる"運営事業	9,466千円
行政外部評価委員会運営事業	70千円
情報システム管理事業	69,149千円
いきいきふれあい応援事業	8,290千円

●民 生 費

後期高齢者医療費	261,485千円
国民健康保険特別会計繰出金	470,303千円
後期高齢者医療特別会計繰出金	83,961千円
高齢者見守り支援事業	6,041千円
高齢者見守りネットワークを自治会に設置	
介護保険事業特別会計繰出金	393,381千円
障害者自立支援給付事業	502,233千円
民間保育園委託事業	471,974千円
保育対策促進事業等補助事業	82,434千円
放課後児童健全育成事業	26,793千円
児童手当扶助事業	655,670千円
こんにちは赤ちゃん祝金事業	2,950千円
こども医療費助成事業	105,392千円
保護者の自己負担分を助成し、保険診療分が全額無料	

●衛 生 費

保健衛生総務事務費	673千円
みぶまち・獨協健康大学開催	
母子予防接種事業	67,969千円
ヒブ、肺炎球菌、三種混合、麻しん・風しん混合、4種混合、幼児インフルエンザ、BCG、日本脳炎、二種混合、子宮頸がん、不活化ポリオ	
清掃センター維持管理事業	114,450千円
ごみ収集及び運搬業務委託事業	89,023千円
不燃・粗大ごみ等中間処理業務委託事業	60,559千円

●農林水産業費

地域特産物推進事業	92,383千円
農業災害見舞金支給事業	1,550千円

大雪により甚大な被害を受けた農家の負担軽減、
再建の促進

農業集落排水事業特別会計繰出金	256,518千円
-----------------	-----------

●商 工 費

ブランド推進事業	714千円
みぶブランド推進協議会	
中小企業融資制度事業	300,598千円
産業振興奨励事業	36,580千円
みぶ羽生田産業団地企業誘致推進事業	658千円
おもちゃ博物館維持管理事業	45,836千円

●土 木 費

町道修繕事業	146,078千円
六美地区雨水排水対策事業	189,370千円
町単独道路整備事業	203,937千円
新たなまちづくり推進事業	7,265千円
六美北部地区まちづくり基本調査業務委託料等	
公共下水道事業特別会計繰出金	534,898千円
花のまちづくり推進事業	1,912千円

●消 防 費

石橋地区消防組合負担金	481,851千円
防災行政無線整備事業	164,619千円

●教 育 費

学力向上支援事業	70,706千円
スクールランチサポート事業	16,734千円
学校給食費を月額500円助成	
中学校施設改修等工事	124,577千円
南犬飼中学校普通特別教室棟耐震補強工事	
家庭教育推進事業	721千円
学校地域支援ボランティア推進事業	682千円
みぶ・ホリデーアクションプラン事業	502千円
まちかど文庫整備事業	4,413千円
ゆうがおマラソン開催事業	6,447千円
総合型地域スポーツクラブ事業	2,187千円
栃木県郡市町対抗駅伝競走大会出場事業	991千円
新体育館建設事業	85千円
防災機能を備えた新体育館の建設を検討	

●災害復旧費

道路橋梁災害復旧事業	2,352千円
------------	---------

平成25年度 健全化判断 比率等の状況



平成19年6月、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が制定され、全ての地方公共団体において平成19年度決算から財政指標（健全化判断比率及び資金不足比率）の公表が義務付けられました。さらに、平成20年度決算から早期健全化基準及び財政再生基準、経営健全化基準を超える団体は財政健全化計画等の策定が義務付けられ、早急に財政の改善に取り組むこととなりました。

ここでは、平成25年度決算に基づく町の健全化判断比率等の状況をご報告いたします。

健全化判断比率

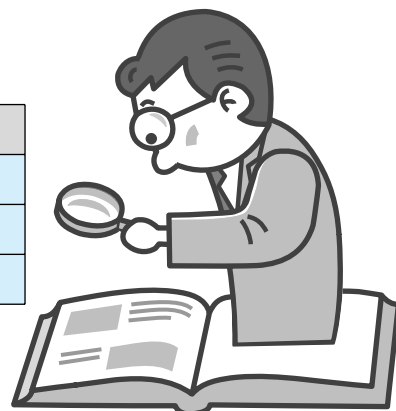
項 目	数 値	早期健全化基準	財政再生基準
実 質 赤 字 比 率	—	13.79	20.00
連結実質赤字比率	—	18.79	30.00
実 質 公 債 費 比 率	5.5	25.0	35.0
将 来 負 担 比 率	—	350.0	

*「—」は赤字を生じていない等のため、数値は該当なしを表しています。

資金不足比率

公営企業(特別会計)	数 値	経営健全化基準
水 道 事 業 会 計	—	20.0
公共下水道事業特別会計	—	20.0
農業集落排水事業特別会計	—	20.0

*「—」は資金不足を生じていないため、数値は該当なしを表しています。



用語の説明

- 実 質 赤 字 比 率 …… 一般会計等(普通会計)の実質赤字の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率 …… 全会計の実質赤字の標準財政規模に対する比率
- 実 質 公 債 費 比 率 …… 一般会計等(普通会計)が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将 来 負 担 比 率 …… 地方債の残高をはじめ一般会計等(普通会計)が将来負担すべき実質的負債の標準財政規模に対する比率
- 資 金 不 足 比 率 …… 公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率
- 早期健全化基準 …… 数値がこの基準以上になると財政健全化計画(経営健全化計画)の策定が義務づけられ財政の改善に取り組むこととなります
(経営健全化基準)
- 財 政 再 生 基 準 …… 数値がこの基準以上になると財政再生計画の策定が義務づけられ確実な財政の再生に取り組むこととなります

事務事業改善に向けた **取** **り** **組** **み**

本町では、前年度に実施した事業を担当する各課・局及び各部長が評価を行うことで、本年度の事業実施や次年度の事業計画の改善を図っております。時代に合った、町民ニーズ(要望)に即する事業の実施に向けて、以下のように取り組んでおります。

1 所属部長評価

CHECK!!

平成25年度予算費目は、732費目あります。その中から、人件費・事務費・負担金等を除いた事業数は、約400事業となります。この中から毎年度100事業程度を選定し、4年間で評価・改善出来るように図っております。本年度の対象事業は、98事業となりました。

◆ 評価者

所属部長及び所属課長評価

◆ 対象事業数

98事業

◆ 評価の流れ

事業を担当する職員が事業の目的・現状を記載、所属課長は担当者を交え、評価を行います。

調書内容に基づき、所属部長が評価を行います。

所属部長・所属課長の評価をもとに、事業の方向性を決定し、事業改善を図ります。

◆ 所属部長評価結果

A評価(事業継続).....	50事業
B評価(経費削減に努め事業継続).....	44事業
C評価(事業縮小・再構築の検討).....	4事業
D評価(事業廃止・凍結の検討).....	0事業

いままで実施してきた事業をしっかり検証して、今後の事業実施に向けて、改善を図るよ！



2 行政外部評価委員会(町民代表による町民目線での評価)

CHECK!!

所属部長評価を実施した事業から8事業を選定し、これについて、町民の代表から構成される壬生町行政外部評価委員会で、町民目線での評価及び改善に向けた提案をいただきます。

◆ 評価者

壬生町行政外部評価委員会(7名)

会長：宇都宮大学 中村祐司教授 委員：町民の代表6名

◆ 対象事業数

8事業

- | | |
|---------------|----------------------|
| ① 文書送達業務費 | ② 住宅用太陽光発電システム設置補助事業 |
| ③ 敬老のつどい開催事業 | ④ 富士見荘維持管理事業 |
| ⑤ 有害鳥獣駆除事業 | ⑥ 放置自転車対策事業 |
| ⑦ 外国語指導助手配置事業 | ⑧ ふれあいプール維持管理事業 |

◆ 審議の流れ

事業担当課が、事業概要や事業効果、実施状況などについて、説明します。

委員から事業内容の確認や質問を担当課に行い、ヒアリング形式で行います。

質疑終了後、委員は、評価シートに事業の妥当性、有効性、効率性を中心に評価及び意見を記入します。

委員の評価結果を集計、事業担当課へ報告し、事業改善案を作成します。

★壬生町行政外部評価委員会★

宇都宮大学の中村教授を中心に、計7名の委員が、対象事業の良い点や改善点、需要や要望、実際にサービスを受けた感想など、町民目線で、意見をいただきました。

本年度は、7月9日と11日の2日間で審議を行い、4事業ずつ、事業改善に向けた課題や改善ポイントなどを中心に審議をいただきました。



3 CHECK!!

行政内部評価委員会 (町長を中心とした事業方針を決定する委員会)

行政外部評価委員会からの評価結果を踏まえ、事業担当課が改善案を作成し、壬生町行政内部評価委員会で審議を行い、事業の実施方針等を決定します。

◆ 評価者

壬生町行政内部評価委員会（9名）

構成：町長、副町長、教育長、各部長、会計管理者、教育次長

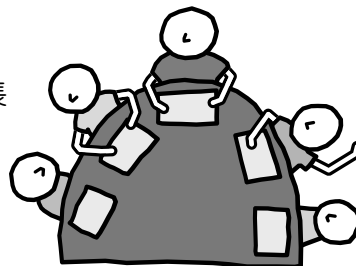
◆ 審議の流れ

外部評価結果を踏まえ、事業担当課が改善案を提案します。

改善案に対する審議を行い、事業の方向性を決定します。

◆ 事業方針

- | | |
|---|-------|
| ① 文書送達業務費（総務課文書法規係） | 一部見直し |
| ◇ 民間活力の活用について、他市町の状況を研究していきます。 | |
| ◇ レターパックの活用を図り、郵送料金の抑制に努めます。 | |
| ② 住宅用太陽光発電システム設置補助事業（生活環境課環境保全係） | 現状維持 |
| ◇ 近隣市町の動向を把握し、補助金の額について柔軟に見直しを行っていきます。 | |
| ③ 敬老のつどい開催事業（健康福祉課高齢福祉係） | 現状維持 |
| ◇ 参加者の要望が多い事業のため、現在と同じかたちで、ニーズに沿うよう事業を継続していきます。 | |
| ④ 富士見荘維持管理事業（健康福祉課高齢福祉係） | 一部見直し |
| ◇ 利用状況をふまえ、お風呂の利用日及び利用時間帯等について、見直しを図ります。 | |
| ◇ 施設の老朽化等も考慮して、廃止の方向性について検討していきます。 | |
| ⑤ 有害鳥獣駆除事業（農政課農業振興係） | 一部見直し |
| ◇ 危険性・有効性の観点から、有害鳥類の駆除を廃止します。 | |
| ◇ 今後は、有害獣類の駆除を重点的に実施していきます。 | |
| ⑥ 放置自転車対策事業（都市計画課都市整備係） | 一部見直し |
| ◇ 撤去台数の推移を見ながら、実施回数を見直しを図ります。 | |
| ⑦ 外国語指導助手配置事業（学校教育課庶務係） | 現状維持 |
| ◇ 英語教育をより充実するため、継続して事業の推進を図ります。 | |
| ◇ 外国語指導助手の最適な人数、雇用形態を検討していきます。 | |
| ⑧ ふれあいプール維持管理事業（スポーツ振興課施設係） | 現状維持 |
| ◇ 閉鎖期の施設の活用方法について、コスト面を考慮しながら検討を続けます。 | |
| ◇ 指定管理者制度の導入の可能性について、現状と課題等を把握し、検討していきます。 | |



みぶ羽生田産業団地 (産業未来基地とちぎ中央) へ企業進出決定!!

平成26年9月2日、みぶ羽生田産業団地（愛称：産業未来基地とちぎ中央）の分譲・企業進出について、栃木県と進出予定企業の間で土地売買の基本合意書が取り交されました。

今回、みぶ羽生田産業団地に進出することが決まったのは、山梨県に本社を置く“ファナック株式会社”です。同社は、工場で使用する産業用ロボットや工作機械のコンピューター数値制御システムで世界のトップシェアを誇る大手優良企業です。

9月19日に、分譲中であった土地（37.7ha）について売買契約が行われ、企業は2年後の平成28年秋ごろの稼働を目指すとしています。また、残りの土地についても、平成30年4月までにすべてを取得する計画です。

みぶ羽生田産業団地の新工場では、最新鋭の設備・自動化技術を投入し、コンピューター数値制御システム、サーボアンプやサーボモータなどの主力商品を生産するということです。

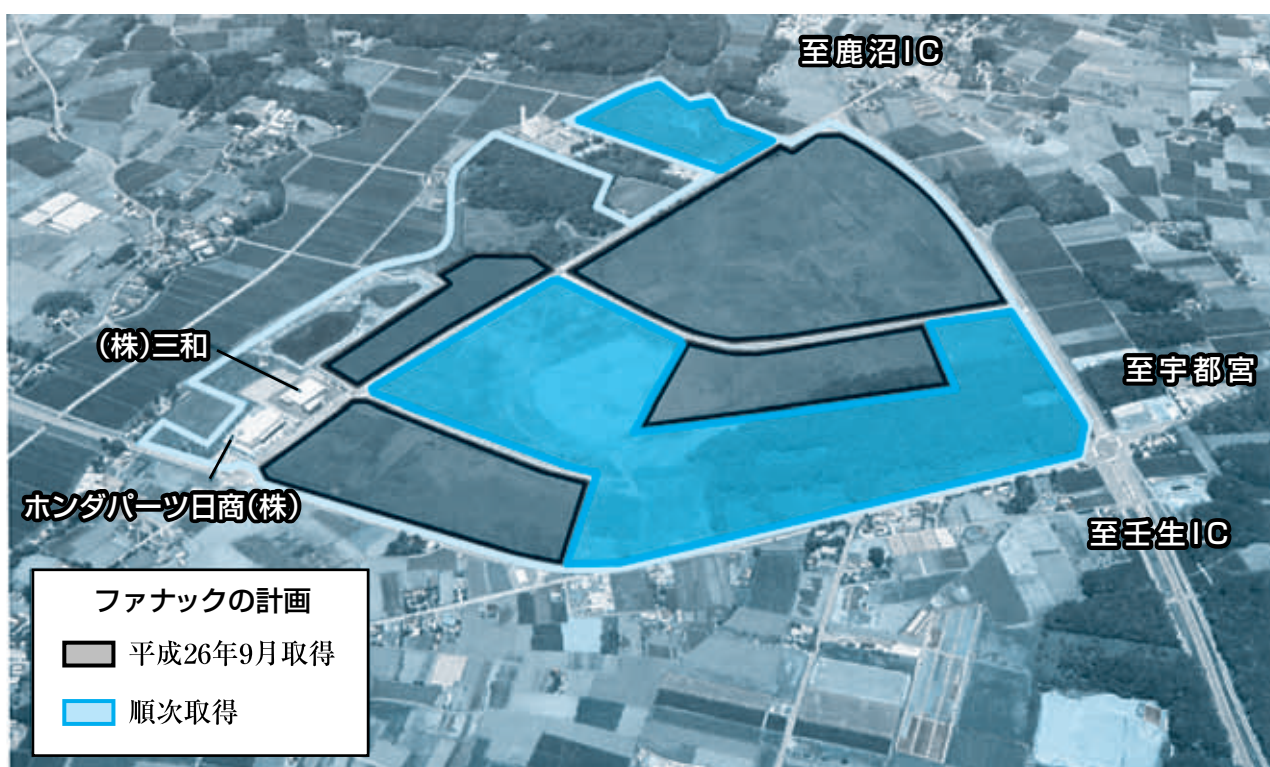
ファナック(株)のみぶ羽生田産業団地への立地決定は、今後の壬生町内経済の活性化等が期待され、壬生町の未来に明るい光が射すビッグニュースです。

進出予定企業の概要

- 企 業 名 ファナック株式会社
- 本社所在地 山梨県南都留郡忍野村
- 代 表 者 代表取締役社長 稲葉 善治
- 資 本 金 690億円
- 年間売上高 3,244億円（単独） 4,509億円（連結）
（平成26年3月期）
- 事 業 内 容 コンピューター数値制御（CNC）システム、
ロボット、ロボマシンの開発、製造、販売等



町をあげて歓迎ムードに！



登録型本人通知制度の 実施について

登録型本人通知制度が平成26年10月1日から始まりました。

この制度は、事前に登録をすることにより住民票の写しや戸籍謄本を代理人や第三者に交付した場合に、その交付の事実を登録した本人に通知するものです。

本人通知をすることにより、不正請求の早期発見、事実関係の早期究明が可能になることから、不正請求を抑止する効果も期待されます。

1 登録について

登録のできる方

- ・壬生町の戸籍に記載されている（いた方）
- ・壬生町の住民基本台帳に記載されている（いた方）

登録受付場所

本庁 住民課

登録方法

「本人通知制度事前登録申込書」をご提出ください
申込書については、下記からダウンロードできるほか、
南犬飼出張所、稲葉出張所に設置してあります。

※申込みの際は、以下の書類が必要です。

（1）直接本人が登録する場合

登録者本人の本人確認書類（運転免許証やパスポート等本人の写真が貼付された証明書等）

（2）本人以外が登録する場合

- ・法定代理人による場合

法定代理人の本人確認書類（運転免許証やパスポート等本人の写真が貼付された証明書等）
及び法定代理人の資格を証明する書類

- ・その他の代理人による場合

代理人の本人確認書類（運転免許証やパスポート等本人の写真が貼付された証明書等）
及び登録者本人の自書した委任状

（3）郵送による登録の場合

疾病や他の市区町村に居住している等、やむを得ない理由の場合は、郵送で登録することができます。

なお、郵送で登録する際は、申込書に上記本人確認書類の写しを同封していただきます。

※通知の送付先は、原則として登録者の住民登録地です。

送付先を法定代理人の住所地とする等、やむを得ない理由で登録者の住民登録地以外を指定する場合は、その理由及び送付先を明らかにする書類が必要です。

登録の変更、廃止

登録の内容に変更があった場合や、登録を廃止する場合は、「本人通知制度事前登録（変更・廃止）届出書」をご提出ください。

変更又は廃止の際の必要書類は、登録時の必要書類と同様となります。

2 通知の対象となる証明書及び本人に通知される内容

通知の対象となる証明書

- ・住民票の写し（除かれた住民票の写しを含む）
- ・住民票記載事項証明書
- ・戸籍の附票の写し（除籍、改製原を含む）
- ・戸籍謄本または戸籍抄本（除籍、改製原を含む）
- ・戸籍記載事項証明書

本人に通知される内容

- ・交付した住民票の写し等の交付年月日
- ・交付した住民票の写し等の種別及び通数
- ・交付した住民票の写し等の交付請求者の種別（代理人又は第三者の別）

※住民票の写し等を取得した第三者の情報は通知されません。

3 通知の対象とならない交付請求

- ・国または地方公共団体の機関からの請求
- ・弁護士、司法書士等の特定事務受任者が、裁判・訴訟手続きや、紛争処理手続き等についての代理業務等に使用するための請求

4 DV等被害者に対する栃木警察署との連携について

※住民票等の閲覧制限の支援措置の申し込みと同時に、この制度へ登録いただくと第三者に住民票等が交付された場合に、通知により第三者の関与がいち早く知ることができます。

※希望者には、本人あて通知の写しを栃木警察署に送付することが可能です。これにより、警察による被害者保護のための適切な対応が可能となります。

※本人通知制度事前登録申込書の裏面・同意書をご記入のうえ、提出してください。

5 自動交付機の利用について

この制度を利用した場合自動交付機の利用ができなくなります。

（申請書は町ホームページよりダウンロードすることができます。町HP <http://www.town.mibu.tochigi.jp/>）

お問い合わせ

民生部住民課住民係

☎0282-81-1824

壬生町敬老のつどい 開催

9月3日、壬生町中央公民館において「壬生町敬老のつどい」が開催され、この日を楽しみにしていた高齢者（77歳以上で参加申込みされた方）820名が参加し、大ホールはほぼ満席になるほど大盛況でした。

式典では、松山美由紀さんによる壬生町民の歌が披露された後、主催者である小菅一弥町長から挨拶があり、町議会議長など多数の来賓の方からもご祝辞をいただきました。式典後は、高齢者の方が一堂に会するこの機会にと、栃木警察署が作成した「特殊詐欺防止キャンペーンソング」を流し、注意を呼びかけました。また、今年栃木県で開催される「ねんりんピック栃木2014」のキャラバン隊として、栃木県のマスコットキャラクターとちまくんも会場にかけつけ、音楽に合わせてみんなで一緒に体を動かしました。

続いて演芸の部が行われ、午前の部ではいきいき壬雷クラブ、壬生町文化協会のみなさまが歌や踊りなど華麗なステージで会場を盛り上げました。午後の部では、ものまねタレント「ひばり」さんによる歌謡ショーが行われ、会場のみなさんは懐かしの名曲に聴き入っていました。



『住み続けたいまち』を気軽に話してみませんか？

みぶ“まちづくり”住民会議

参加者募集

壬生町では、将来のまちづくり指針となる「第6次総合振興計画」という、子育てや健康、道路、教育など、あらゆる分野を詰め込んだ平成28年度からの10年計画を作成中です。計画（案）の作成について、「こんな町なら住みたいな」「町のこういうところを改善したいな」「こういうところ継続して続けていきたいな」など、あなたの声で将来の壬生町をますます「住みたい 住み続けたいまち」へ進化させましょう！

まちづくりに熱い気持ちをお持ちの方、こんなアイデアで町を活性化させたい方、もっと壬生町を充実させたい方、是非、ご参加ください。



会議は、全5回で、参加者全員が気軽に参加出来て、参加者全員の意見が反映出来る様な形での開催を予定しております。主なルールは、「人の話をよく聞き、楽しく議論する」「他の参加者の意見を否定したりしない」など簡単なもので、なるべく多くの意見が出るようにします。あなたの『住み続けたいまち』を気軽に話して、素晴らしい壬生町を計画しましょう。

お申込みする際は、裏ページの募集内容をお読みいただき、申込用紙に必要事項を記入の上、郵送もしくは持参ください。メールでの申込みも可能です。



問合せ先

町総務部総合政策課企画調整係 ☎81-1812

みぶ“まちづくり”住民会議 申込用紙

ふりがな		生年月日	大正 昭和 年 月 日 平成
氏 名			
住 所	〒 ー		
電話番号		携帯電話 番 号	
メール アドレス		職 業 等	
あなたの『住み続けたいまち』を記入ください。(欄が不足する場合は、別紙に記入ください。)			

募 集 内 容

- ◆募集人数：20名程度
- ◆対 象 者：18歳以上で、町内在住もしくは町内に通勤、通学している方
- ◆活動予定：毎月第2金曜日の19～21時の2時間程度
平成27年1月16日 2月13日 3月13日 4月10日 5月8日
会議の進み具合によって、日程が変更となることもあります。
- ◆活動場所：壬生町役場本庁舎別館会議室（ひばり館A会議室）
- ◆報 酬：報酬はありません。
- ◆申込方法：申込用紙に必要事項を記入し、町総合政策課に郵送もしくは持参ください。
メール（info@town.mibu.tochigi.jp）での申込みも可能です。
- ◆申込期限：平成26年11月20日（木）※郵送の場合は、当日消印有効です。
- ◆問合せ先：町総合政策課企画調整係 ☎81-1812

外側の切り取り線で切り取ったうえで、点線で折って貼り合わせて封筒を作り、切手を貼らずにそのままご投函ください

3 2 1 0 2 9 0

〒321-0290

壬生町 総合政策課 企画調整係 行



差出有効期間
平成27年3月
31日まで



（ヨネウ）
6 2 2 2

認知症サポーター養成講座開催

9月1日、議員を対象に「認知症サポーター養成講座」が開催されました

北と南地区の地域包括支援センター職員が、認知症とは？認知症になった本人の気持ちとは？その家族の気持ちは？どんな支援があるの？といった内容の講義を行いました。

また、講義だけではなく「認知症になったおばあちゃんへの家族のかかわり方」の演劇（包括職員による）を見ていただき、「どんな対応が良いのか」「自分にできること」についてグループで話し合い、意見を発表していただきました。

【認知症サポーターとは？】

平成25年度における全国の認知症疾患患者数は約462万人。予備軍とされる軽度認知症の方はさらに400万人いると言われています。認知症サポーターは、認知症について正しい知識をもち、認知症の人や家族を応援し、だれもが暮らしやすい地域をつくっていくボランティアです。

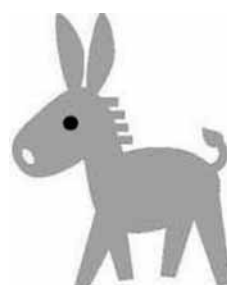
壬生町では平成20年からこのような養成講座を実施しており、現在、1,771人の認知症サポーターがいます。



グループワークの様子



認知症のおばあちゃん(演劇の一場面)



認知症サポーターキャラバンの
マスコット「ロバ隊長」

壬生町消防団へ新型車両が引き渡されました。

8月31日（日）壬生町役場において、壬生町消防団（せきもと かず お 関本和夫団長）第1分団第2部、第1分団第4部、第2分団第3部及び、第3分団第5部へ新消防車両の引き渡し式が行われました。鍵が町長より関本団長へ、団長より各部の部長へ渡され、引き渡しを受けた各部では、それぞれの新しい車両について、熱心に説明を聞き、町の消防・防災活動へ意欲を燃やしていました。



第1分団第2部



第1分団第4部



第2分団第3部



第3分団第5部

中学生がオーストラリアで 国際交流

第17回壬生町中学生海外派遣事業



結団式にて

第17回壬生町中学生海外派遣事業が、8月9日から8月17日の9日間の日程で実施されました。

この事業は、中学生を海外に派遣し、ホームステイや現地中高生との交流を通じて、外国語による表現力と理解力を高めると共に、国際感覚豊かな青少年の育成と国際交流の推進を図ることを目的として、毎年実施しています。今年も、中学2年生20名をオーストラリア、シドニーに派遣しました。

派遣団員 (敬称略)

団 長

わたなべ としお
渡邊 俊雄 (南犬飼中学校教頭)

団長補佐

まえはら ゆかり (壬生中学校教諭)

団 員

壬 生 中

わたなべ かずや ・渡邊 主也	うえしま ゆうや ・植嶋 友哉	ひがの なおと ・日向野 猶仁	しまだ こうすけ ・島田 興助
なからい えいと ・半井 瑛土	いまむら たいち ・今村 太一	たかはし みらん ・高橋 美嵐	もりしま じゅいち ・森島 樹一
しゅう まるやま ・丸山 珠	たかおか かんの ・高岡 みずぎ	かんの りゅうが ・管野 龍河	

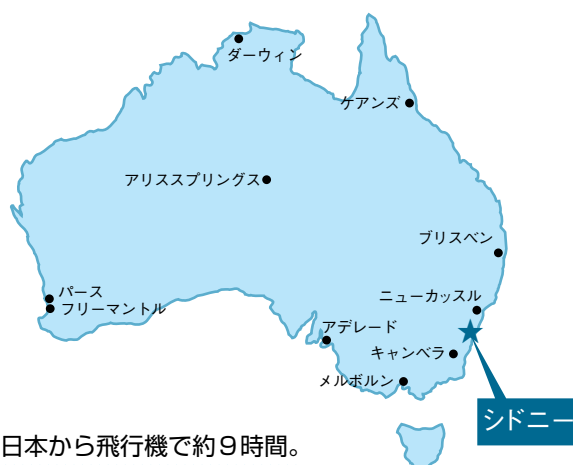
南犬飼中

やまもと ゆづな ・山本 柚那	みずしま なおき ・水島 直希	たなか ともや ・田中 智哉	おおつぼ まいこ ・大坪 舞衣子
はなだ あやか ・花田 彩香	くめかわ まみな ・桑川 真未奈	しのざき りな ・篠崎 莉奈	すどう あらた ・須藤 新大

県立佐野高等学校附属中

なかむら しゅう
・中村 萩

派遣先紹介



日本から飛行機で約9時間。
豊かな自然と過ごし易い気候に恵まれた、
オーストラリア最大の人口を擁する都市です。

研修日程と旅のようす

8月9日

成田空港へ搭乗手続き後、空路シドニーへ



ハーバーブリッジの下で 陽気なオーストラリア人と一緒に

8月10日

シドニーに到着
オペラハウス・ボ
ンダイビーチ等を
見学した後、語学
学校でホストファ
ミリーと対面
それぞれのホストフ
ァミリーのもとへホ
ームステイ



語学学校にホストファミリーと
ディナーファミリーが迎えに来てくれた

8月11～15日

語学学校で英語研修

QVBやタウンホール、タロンガZOO
等、を見学、現地の中高生（コンコ
ールドハイスクール・ダーウィッチ
ハイスクール）と交流



ホストファミリーが作ってくれたランチボックスを食べている



市内散策中に馬に乗った警察官と遭遇！！



コンコールドハイスクールの皆さんと



タロンガ動物園にて



市内散策 美術館にて



コンコールドハイスクールではBBQをご馳走になりました



文化交流会にて

8月16日

ホストファミリーと過ごす最後の1日



ホストファミリーとの最後の一日を終えて

8月17日

一生の思い出を手に入れて帰国



語学学校も無事終わりました。

海外派遣を体験して



海外派遣で学んだ事

南犬飼中学校 花田 彩香
はなだ あやか

私 達、海外派遣団員は、8月9日～8月17日の9日間オーストラリアに行ってきました。

オーストラリアでは、相手に自分の気持ちを伝えることの大切さ、また仲間の大切さを学ぶことができました。

交流校では、会話が全て英語というまどいもありました。しかし、話していくうちにだんだんと単語が聞き取れるようになりました。交流校の人が私達に対して思いやりをもって工夫して話しかけてくれたか

らです。私たちも日本の事を知ってもらえるようにという気持ちで活動することができました。ホームスティ先の方も、とても温かく迎えて下さり、安心して過ごせることができました。



フェリー乗り場でランチボックス



ホストファミリーとディナー

海外派遣を通して今までにない経験をたくさんすることができました。この経験ができたのもオーストラリアで出会った方、引率の先生方、海外派遣団員の仲間、家族に支えていただいたからです。感謝の気持ちと、海外派遣で学んだ事を忘れずに、私も外国の人や周りの人に思いやりをもって接していきたいです。この経験を私の財産とし、将来にいかしていきたいです。

海外派遣を体験して



9日間の海外派遣を通して

たかおか
壬生中学校 高岡 みずき

私 達、平成26年度壬生町海外派遣団員20名は、8月9日から8月17日まで、海外派遣でオーストラリアへ行ってきました。その体験は、私にとってとても大きいものになりました。

ホームステイ先の方々はとても優しい人で、私達の為にわざわざゆっくり易しい英語で話してくれました。現地学生さんとの交流会も、大きなハプニングを起こすことなく成功することができて良かったです。語学学校でのオールイングリッシュの授業は、積極的に参加することでとても有意義なものになりました。

この海外派遣で私が学んだことは実に多くありますが、その中でも特に大切だと思うことは、挑戦することの大切さです。海外で道に迷ったとき、周りが全て英語だからと

言っておどおどしているだけでは何にもならない、自分から挑戦するしかないということを学びました。失敗を反省し見直して次の成功に繋げることが前進になるので、まずは失敗を恐れることなく一歩を踏み出すことが大切なのだと思います。

今回、私達にこのような貴重な機会を与えて下さった全ての方々に本当に感謝しています。そして、この感謝を言葉で終わらせることなく、行動で示していきたいと思っています。



ホストファミリーとの記念写真



文化交流会でパディと

安全でおいしい水を飲むために 井戸水の水質検査を実施しましょう

ご家庭で飲み水に使用している井戸は、所有者の方が責任を持って管理しなければなりません。井戸水は、井戸の状況などにより、細菌などで汚染されている場合もあります。おいしい水を飲むために、井戸の点検と水質検査を実施しましょう。

町の上水道が敷設されている地域の方は、毎日安心して水が飲めるように、上水道を飲用するよう上水道への加入をお勧めします。



- 井戸の周囲は常に清潔にしておきましょう。
- ポンプなどの設備を定期的に点検しましょう。
- 井戸水の水質検査を専門の機関で年1回以上受けましょう。（一般的な検査項目のほかに「硝酸性窒素および亜硝酸性窒素」を検査することをお勧めします。）

井戸水の水質検査受付窓口

(社)栃木県食品衛生協会 栃木支部 栃木市神田町6番6号 ☎0282-22-6206
(事前に電話でお問い合わせください。検査は有料です。)

【参考】上記以外で栃木県内に本支店等のある水質検査機関

検査機関	住 所	電話番号
財団法人 栃木県環境技術協会	宇都宮市下岡本2145-13	028-673-9083
株式会社 総研	宇都宮市小幡2-4-5	028-622-9912
平成理研株式会社	宇都宮市石井町2856-3	028-660-1700
株式会社 那須環境技術センター	那須塩原市青木22-152	0287-63-0233

※検査は有料で、検査機関によって料金が異なりますので、直接、事業所にお問い合わせください。

井戸水の放射性物質検査機関

地下水の放射性物質は、モニタリング調査では検出されていませんが、個人の井戸水を調査したい方は、下記の事業所に測定を依頼できます。

会 社 名	住 所	電話番号
株式会社 環境管理研究所	宇都宮市野沢町602-9	028-665-3153
株式会社 総研	宇都宮市小幡2-4-5	028-622-9912
平成理研株式会社	宇都宮市石井町2856-3	028-660-1700
株式会社 那須環境技術センター	那須塩原市青木22-152	0287-63-0233
株式会社 環境ラボ	佐野市宮下町7-10	0283-84-1131

※検査は有料で、検査機関によって料金が異なりますので、直接、事業所にお問い合わせください。

問合せ先

町民生部生活環境課環境保全係 ☎81-1834

園児・児童が黒川で「水棲昆虫調べ」 ～サケが戻るきれいな黒川をめざして～

NPO夢くらぶむつみの「黒川にサケを呼び戻す会(代表:荒川富夫)」は、8月7日(木)に、しのめ親水公園川原で、町児童館と壬生寺、ありんこ、森の子およびメリーランド保育園の児童、園児及び父兄など196人が参加し、「黒川の水棲昆虫調べ」を実施しました。これは、黒川にサケが遡上し産卵できるような清流を取り戻すために毎年実施しているもので、今年で第7回目となります。

当日は、栃木農業高校の一杉先生の指導のもと、子どもたちは、黒川の浅瀬で川底の石をひっくり返し、カゲロウの幼虫、トビケラおよび川ゲラなど、比較的汚れの少ない川に生息する水棲昆虫を採取し、先生の説明に興味深く耳を傾けていました。

最後は、参加者全員で、川原のゴミ拾いを行い帰途につきました。



平成26年地価調査

～土地の標準価格を公表～

9月19日付けで、平成26年地価調査結果が公表されましたので、壬生町の内容についてお知らせします。地価調査は、国土計画法に基づき、栃木県知事が7月1日を基準日として調査したものです。

この価格が民間の土地取引の目安となり、公共事業の用地取得の基準になります。

- 価格判定基準日 7月1日
- 調査地点の名称 基準地
- 調査地点数 町内7地点
- 公表日 平成26年9月19日（県公報）
- 基準地の価格 1平方メートル当たりの価格



第1種中高層住居専用地域

○表町1928番2〔表町11-46〕 32,500円（前年比：-2.1%）

第1種低層住居専用地域

○大字壬生丁字六美117番24 37,400円（前年比：-2.1%）

○緑町1丁目1022番24〔緑町1-4-11〕 47,800円（前年比：-2.4%）

第1種住居地域

○中央町327番3〔中央町2-15〕 41,000円（前年比：-2.1%）

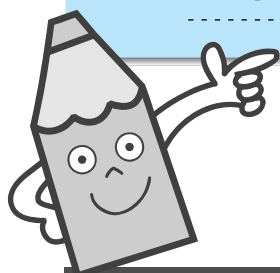
近隣商業地域

○中央町1343番7〔中央町7-18〕 49,200円（前年比：-1.0%）

市街化調整区域

○大字羽生田字前川原2346番4外 14,900円（前年比：-1.3%）

○大字下稲葉字釜ヶ淵64番1外 12,900円（前年比：-0.8%）



※関係図書の閲覧は、役場総合政策課でおこなっています。

また、栃木県内の内容は、次のホームページでご覧いただけます。

・栃木県総合政策部地域振興課ホームページ「とちぎのとち」

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/a03/town/tochi/tochi/tochi.html>

・栃木県不動産鑑定士協会ホームページ <http://www.kanteishi.or.jp/index.html>

◎この特集へのご意見、お問い合わせは、町総務部総合政策課企画調整係へ

TEL： ☎1)1813 FAX： ☎2)8262 e-mail： info@town.mibu.tochigi.jp

ボクシングでも全国制覇

9月7日、第7回U-15ボクシング全国大会が行われ、赤羽根烈君が見事チャンピオンに輝きました。1週間前の8月31日にはキックボクシングのWPMF日本ジュニアでタイトルを獲得しており、2週連続の偉業となりました。「スタミナなど、かなり厳しい状態でしたが、勝てて良かったです。」と笑顔で喜んでいました。さらに11月に行われる空手の全日本選手権への出場権も獲得しており、もし優勝できれば3種目全日本制覇という偉業になります。高校に進学後はボクシングに専念し、東京オリンピックを目指したいとのこと。これからの烈君からますます目が離せません。





まちのわだい

ボランティア活動と献血で社会貢献を



9月16日、栃木県理容生活衛生同業組合（山本賢司理事長）は社会貢献を目的に、献血と清掃ボランティアを実施しました。

まだ残暑が厳しい中、古澤県青年部長（下稲葉）さんら、壬生支部6人を含む青年部会員約80名により、壬生総合公園を中心に、周辺道路、道の駅、獨協医科大前、おもちゃのまち駅、国谷駅周辺、壬生町役場周辺、北関東自動車道側道（栃木市、下野市を含む）県道宇都宮・栃木線（宇都宮市含む）などを1日かけて清掃。さらに赤十字献血車による献血も実施し、39名の方にご協力いただきました。

カーブミラー清掃作業 壬生町交通安全協会稲葉支部

壬生町交通安全協会稲葉支部（鈴木岩夫支部長）では、7月26、27日と8月1、3日に稲葉支部内にある125本のカーブミラー清掃を行いました。

水拭き、空拭きでカーブミラーはピカピカになり、見通しが改善されました。また、カーブミラーの点検も行い、これまで以上にきれいになったカーブミラーで交通安全を願っていました。



「消したよね？」
心に問わず
目で確認

秋の全国火災予防運動

秋の全国火災予防
運動週間

11月9日（日）から15日（土）までの7日間は、秋の全国火災予防運動週間です。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント 3つの習慣・4つの対策

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 使用中のガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



住宅火災警報器の設置について

既存の住宅を含めたすべてのご家庭に住宅用火災警報器の設置が義務になりました。大切な命を守るためのものです。早期の設置をお願いします。また、訪問販売等の不適切な業者に注意してください。



まちのわだい



知事表彰【母子保健部門】
壬生町母子保健推進員（六美町北部担当）
八木 裕子 さん

栃木県公衆衛生大会表彰受賞

やぎ ひろこ
八木 裕子さん

8月27日、栃木県総合文化センターにおいて「第54回栃木県公衆衛生大会」が開催されました。

その席上において、壬生町母子保健推進員として多年にわたり精力的に活動し、本町の保健衛生事業の発展・推進に多大なる貢献をされた次の1名の方が表彰を受けました。

◆◆◆「生涯骨太クッキング」講習会 ◆◆◆

9月6日（土）、壬生町食生活改善推進員は、独協医科大学医学部の学生10名を対象に「生涯骨太クッキング」を開催しました。

大学生のみなさんは、朝食をしっかりと食べることや若い頃から主として乳・乳製品からカルシウムを積極的に摂ることの大切さ等、食育の話を聴講した後、グループごとに調理実習をしました。この日のメニューは、桜えびの炊き込みご飯・豚肉の味噌チーズ春巻きと野菜の付け合せ・パインのアップサイドダウンケーキ・ミルクティーでした。

やがて医療分野で活躍する若い人たちが、「予防医学」という視点から、まず、自身の食生活を見直すよい機会となった様子でした。



栃木県共同募金会長表彰
民生委員・児童委員
倉井 福治 さん

栃木県民福祉のつどい開催

8月28日、第20回栃木県民福祉のつどいが開催されました。このつどいは県民全体が福祉について考え、参加者が自らの活動への意欲をより高める機会として開催され、その席上、長年、民生委員・児童委員として地域福祉の向上に尽力されたことにより次の方が表彰を受けられました。

地元と共に まごころサービス

鈴木自動車販売グループ

ロータスクラブ壬生車検センター

鈴木自動車販売株式会社

壬生町安塚1170-6

TEL: (86)0798

FAX: (86)0903

新車・中古車販売 くるま市店

スズキ販売壬生

壬生町安塚793-18

TEL: (86)3188

FAX: (86)3172

オートサービス安塚給油所

スタンドスズキ

壬生町安塚874-3

TEL: (86)0386

FAX: (86)0368

サイクル&モーターショップ

鈴木輪業

壬生町安塚1935

TEL: (86)0012

FAX: (86)1356

フリーダイヤル 0120-12-0798



すずき りい 鈴木瑠依ちゃん
(H21.8.18生) (H25.10.4生)
(上町)



おおぐり あのん 大栗亜音ちゃん
(H23.10.23生) (H25.7.29生)
(国谷中央)



すずき かいせい 鈴木快成ちゃん
(H23.2.6生) (H24.10.23生)
(安塚二)



やまざき あ 山崎斗葵ちゃん
(H22.6.29生) (H25.10.15生)
(上新町)



かすや こたろう 粕谷虎太郎ちゃん
(H23.10.28生) (H21.1.18生)
(下横町)



ひはらうち か 日原海花ちゃん
(H23.10.1生) (H21.5.9生)
(おもちゃのまち)

毎週土曜日朝9時から10時まで、歴史民俗資料館で、この『壬生論語古義抄』を使った素読の教室『壬生論語古義塾』を開催しています。自由参加ですので、ぜひご参加ください。参加費は無料ですが、初回のみ200円の資料代がかかります。

【みづまるから一言】

「あの人、あんなに忙しいのに、あんなに大変なのに、とっても楽しそう。」そんな人が周りに居たら、楽しい空気が伝わって、周囲の人にも楽しく元気になるよね。仕事はできてもとってもつまらなそうな人、まあ好きだけどというレベルの人、様々な人がいるけれど、できることなら適度の困難もプレッシャーも「ウエルカム！」と、その緊張感を楽しめるような人になりたいな。



何かについて知っている者は、それを好む者にはかなわない。しかし、好む者も、それを楽しみむ者にはかなわない。

(雍也第六)

子の曰く、之を知る者は、之を好む者に如かず。
之を好む者は、之を楽しむ者に如かず。

新しい論語素読テキスト『壬生論語古義抄』から、章句を紹介します。

今月の「壬生論語古義抄」(七)

こんにちは！壬生町教育委員会です！

第54回

教育・文化・スポーツの振興に取り組む

大切なペットが、もしもの時は
ペットの火葬



戸別訪問
個別火葬
返骨・埋葬

Mホームサポート

ペットメモリアルサービス

栃木市

「にゃんわん会」会員募集中 入会無料 特典有

事前登録時に限定300 キーホルダー1つ提供します
利用時に出張料減額、火葬費5%OFF、分骨カプセル1ヶ

《電話受付》 7時～22時 年中無休 **0120-021-594**
お気軽にお問合せ下さい。

URL <http://www.m-homesupport.com>

《お任せください》

皆様の暮らしを守ります

○壬生町水道施設維持管理業務
○壬生町清掃センター焼却設備運転管理業務

○日本下水道協会賛助会員 ○日本下水道処理施設管理業協会会員 ○東京商工会議所会員

セントラル工業株式会社

昭和49年2月設立 維持管理業全般 35年の実績

本社：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-1-8 恵比須OTビル6階
栃木営業所：〒323-0807 栃木県小山市城東1-1-32-102

みんなの 広場

わが家の アイドル



今回は12月生まれのアイドルを募集します。写真は掲載後にお返しいたします。

【締 切】11月20日

【必要事項】氏名（ふりがな）（複数のアイドルが写っている場合はそれぞれ分かるように明記してください）、保護者名、生年月日、住所、電話番号

【申込方法】必要事項を明記の上、役場総合政策課または稲葉・南犬飼出張所・子育て支援センターまで

【申 込 先】町総務部総合政策課 情報広報係
〒321-0292 壬生町通町12-22
Eメールアドレス
info@town.mibu.tochigi.jp



にししましゅうめい
西島周明ちゃん(H25.10.16生)(上長田)



こしまそういちろう
小島想一朗ちゃん(H25.10.30生)(原坪)



おおつからい き
大塚来煌ちゃん(H20.10.24生)(中表町)



いたばしま い
板橋舞依ちゃん(H23.10.16生)(星の宮)



すぎた ひさき
杉田陽咲ちゃん(H19.10.30生)
りあ
理達ちゃん(H21.8.19生)
こうだい
昂大ちゃん(H24.6.5生)
★(落合)

歴史民俗資料館だより

埋蔵文化財発掘調査シリーズ

『みぶ古墳群』発掘調査の始まり

―三重に甕の列が廻る「車塚古墳」―

今回は前回に続き、車塚古墳の本年度の発掘調査の成果についてお知らせいたします。

前回は、車塚古墳の墳丘の表面は「葺き石」と言われる川原石に覆われており、現在皆さんが見ている車塚古墳の姿とはまったく違うことを報告しました。

みぶ古墳群にあつて車塚古墳より古い愛宕塚古墳では、たくさんの人や馬の形をした埴輪を立てていました。しかし車塚古墳が造られた今から約1500年前には、古墳の墳丘上に埴輪を立てるという習慣は無くなっていたようです。

今回の発掘調査では、墳丘から埴輪が出土することはありませんでした。そして埴輪部や墳丘の斜面上、周堤帯の外側にめぐる二重目の周溝の中からは、須恵器といわれる硬質の甕（写真）の破片が多く出土しました。以前にも車塚古墳と同じ時期に造られた羽生田

地区の桃花原古墳から多くの須恵器の甕が発見されましたが、墳丘のどこに立てられていたかは不明でした。

しかし今回の発掘調査では、墳頂部や墳丘の平坦面上から、甕が当時墳丘に置かれていた状態で出土しました。甕が墳丘のどこに置かれていたかを確認できたことは学術的にも高く評価され、古墳時代終末期の人々の埋葬方法も明らかになってくると考えられます。



須恵器・甕（高さ約40cm）

問合せ先

歴史民俗資料館

☎0282-82-8544

「第5回みぶバンドフェスタ2014」

11/2(日)に壬生中央公民館で行われる演奏会の様子を「CC9アワー」でご紹介します。ぜひご覧ください！

初回放送 11/11(火) 午後9時～



地上デジタル 111ch

リモコンボタンは 11

★CC9 ニュース 今後の取材・放送予定★

第36回壬生町文化祭（壬生中央公民館）

	開催日	放送日
民謡民舞大会	10/26(日)	10/28(火)
フラダンス・健康ダンス合同発表会	11/9(日)	11/11(火)

取材・放送の予定は予告なく変更場合があります。予めご了承ください。

みなさんの地域の身近な話題をお寄せください【CC9ニュース】月曜～金曜 夕方6時更新

栃木ケーブルテレビ ケーブルテレビの地域情報をご覧になりたい方は下記までご連絡ください
☎0120-25-1819 FAX ☎0120-25-1819 Eメール tayori@cc9.ne.jp

壬生ふるさとまつり



真夏の祭典「壬生ふるさとまつり」が、8月23日、町総合公園陸上競技場において開催され、県内外から約2万人もの方々が来場しました。

かんぴよう踊りには、多くの団体が参加され、約900人の踊り手のみなさんが櫓を中心に幾重もの輪を作り、お囃子にあわせ踊りました。

花火大会では、各企業協賛による花火が約2600発打ち上げられ夜空を彩り、ファイナーレでは今年話題の「アナと雪の女王」の音楽に合わせて打ち上げられた花火に、歓声と拍手が沸き起こっていました。

また翌日には、多くのボランティアによる会場及び周辺のごみ拾いが行われました。



寄 附

- ・図書館の図書の充実や災害救助に役だてて欲しいと寄附がありました。
壬生町在住 匿名様・・・100万円
- ・奨学資金に役立てて欲しいと寄附がありました。
東京都 匿名様・・・2万円



絵画「私」



安塚小5年
矢吹 百萌子



安塚小3年
荒木 梨緒



絵画「ブランコに乗ってユラユラ」

表紙の写真

9月27日の安塚小学校運動会で行われた5、6年生の騎馬戦の様子です。勝利をめざし、一生懸命頑張る様は迫力がありました。



11月の納税等	● 国民健康保険税
	介護保険料 (5期) 後期高齢者医療保険料 (5期) 納期限 12月1日